

平成26年度 全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技 第67回全国高等学校バスケットボール選手権大会

(男) 3 回戦

試合日: 2014/08/04
開始時刻: 10:00~
会場: 船橋運動公園体育館
コート: Lコート
試合順: 第1試合(男) 3 回戦

Team A				Team B			
洛 南	81	26	-	12	64	金沢市工業	
		18	-	21			
		22	-	19			
		15	-	12			
			-				
(京都府)						(石川県)	

TeamA(洛 南)

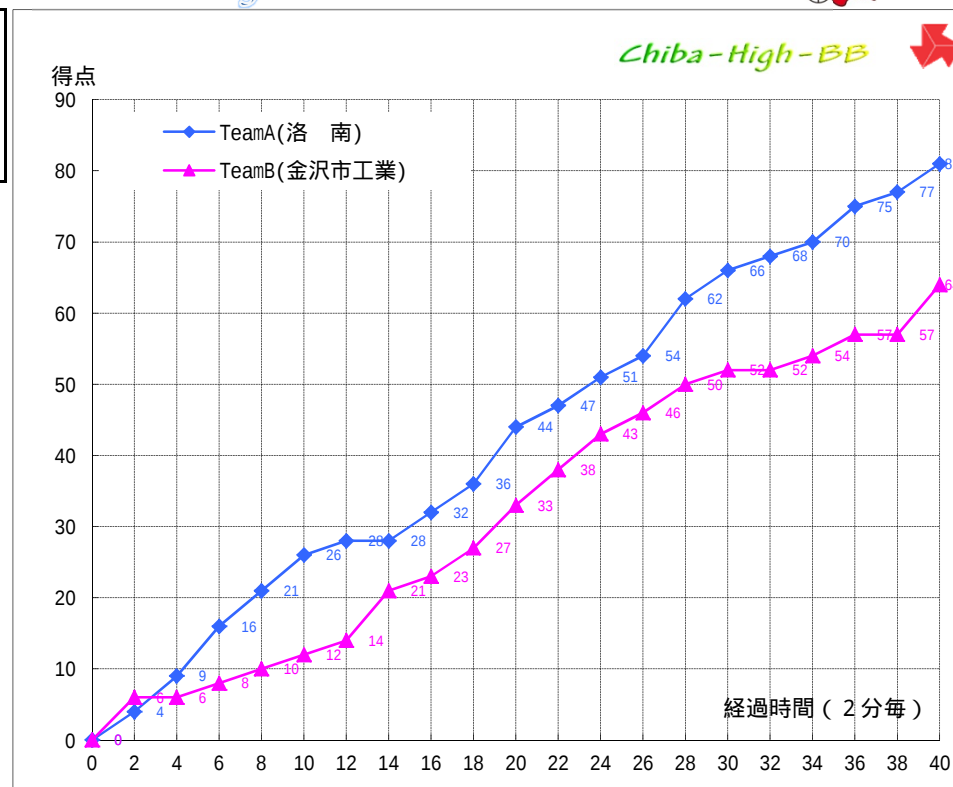
No	PT	選 手 名	得点	3rd イント	2nd イント	フリース-	反則	リバウンド			アシスト	ブロックショット	ターンオーバー
				成	成	成		off	def	計			
4		村井 大陸	7	0	3	1	0	0	1	1	3	0	0
5		菅 祐史	14	2	4	0	1	1	0	1	0	0	0
6	○	富田 頼	19	0	9	1	1	2	2	4	1	1	2
7		澤田 絢以	13	0	6	1	1	1	6	7	0	0	1
8		岡田 卓也	0	0	0	0	1	1	1	2	0	1	0
9	○	高田 颯斗	0	0	0	0	1	0	0	0	3	0	1
10	○	下田 忠至	3	0	1	1	1	0	2	2	0	0	0
11		寺嶋 良	19	0	8	3	2	4	6	10	2	0	3
12	○	荒川 颯	4	0	2	0	0	0	2	2	0	0	1
13	○	田邊 陸也	0	0	0	0	2	0	2	2	0	0	0
14	○	鈴木 悠介	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
15	○	津屋 一球	2	0	1	0	0	0	2	2	0	0	1
16	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Team / Coach:							0	1	4	5			1
合 計				81	2	34	7	10	28	38	9	2	10

TeamB(金沢市工業)

No	PT	選 手 名	得点	3rd イント	2nd イント	フリース-	反則	リバウンド			アシスト	ブロックショット	ターンオーバー
				成	成	成		off	def	計			
4		朝倉 翼	2	0	1	0	2	0	5	5	2	0	5
5		濱高 康明	24	3	6	3	4	2	4	6	1	0	1
6		坂口 瑞生	2	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0
7	○	中村 篤史	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	2
8		山瀬 翔平	13	3	2	0	2	0	2	2	0	0	0
9		石垣 駿	8	0	4	0	3	0	1	1	2	0	2
10	○	山口 昌悟	6	0	3	0	1	1	3	4	0	0	1
11	-	田中 健太郎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12	-	高橋 巧	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13	○	松橋 和希	9	0	4	1	1	0	3	3	3	1	2
14	-	下濱 永遠	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15	-	小松 莉士	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Team / Coach:							0	6	3	9			0
合 計				64	6	21	4	11	21	32	8	1	13

TO/CK/SS 千葉県高体連バスケットボール専門部所属高校バスケットボール部

InterHighSchool 2014 in Chiba 04L1



タイムアウト

	前半(1-2nd リバウンド)	後半(3-4th リバウンド)	延 1	延 2	延 3	延 4
TeamA	12:50	-	-	-	-	-
TeamB	6:38	17:52	27:59	34:25	37:05	

【戦評】

第1 P 両チーム、ハーフコートマンツーマンで始まる。洛南はインサイド、アウトサイドと着実に得点を重ねる。金沢は厳しいディフェンスからシュートも決まらず、リバウンドも支配され26対12で前半終了。第2 P 金沢は3 - 2ゾーンで巻き返しを図る。洛南も攻めあぐみ金沢#5の3p等で追い上げを見せたが、ゾーンに対応され始めた残り2分にタイムアウトを取り、ハーフコートマンツーマンに切り替え44対33で前半終了。第3 P は両チームともハーフコートマンツーマンで開始。お互いの厳しいディフェンスで一進一退が続き66対52で終了。第4 P 洛南はボックスワンで金沢#5を抑えにかかる。金沢は3 - 2ゾーン。攻めあぐむ金沢は残り5分タイムアウト。ハーフコートマンツーマンやオールコート2 - 2 - 1ゾーンプレスとディフェンスを変化させながら追い上げを図る。洛南はタイムアウト後3 - 2ゾーンに変える。金沢は最後まで食らい続けたが81対64で終了。

審判	前田 喜庸 / 佐藤 匠 /	戦評	品川 浩
----	----------------	----	------

千葉県高体連バスケットボール専門部